

CONTENTS

溶接学会誌

2025年
Vol.94 No.5

-
- 3 新特別頁
-
- 4 各賞受賞者紹介
-
- 29 特集 溶接・接合をめぐる最近の動向
-
- 64 2024年 溶接学会誌会員モニタによる
読者アンケート集計結果報告
-
- 66 若手会員の会 WELNET
2025年度上期助成報告ならびに2025年度募集案内
-
- 67 学会・協賛等関連行事案内
-
- 68 会告
-

複写をされる方に

複写される方へ
本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(公社)日本複製権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です。)

権利委託先：(一社)学術著作権協会
〒107-0052

東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

TEL: 03-3475-5618

FAX: 03-3475-5619

E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers,

MA 01923, USA

Phone: 1-978-750-8400

Fax: 1-978-646-8600

ご案内

「溶接・接合をめぐる最近の動向」第Ⅱ部の再構成について

溶接学会誌では、「溶接・接合をめぐる最近の動向」と題して、第Ⅰ部 溶接界の動き、第Ⅱ部 溶接・接合工学の最近の動向、または、産業界の最近の動向と溶接工学、第Ⅲ部 研究委員会・研究会の動向からなる記事を毎年第5号に掲載してまいりました。

このたび、溶接・接合工学の主たる応用分野である産業界の動向についてより焦点を絞るべく、第Ⅱ部を再構成することにいたしました。具体的には下表に示すように、これまでの分類との継続性も考慮しながら、溶接・接合に関連する産業分野を大きく5つに大別し、これらに関する動向記事を5年間にわたって順次掲載する形式となります。これにより、各産業分野の動向についてより充実した内容をお届けできるものと考えております。今後の内容にどうぞご期待ください。

掲載年次	産業分野	掲載巻号
1年目	I 材料技術	第94巻(2025)5号(本号)
2年目	II 溶接・接合及び関連機器	第95巻(2026)5号(予定)
3年目	III-1 構造製作(1)	第96巻(2027)5号(予定)
4年目	III-2 構造製作(2)	第97巻(2028)5号(予定)
5年目	IV 品質保証と管理	第98巻(2029)5号(予定)
	V 溶接関連規格等	

溶接・接合をめぐる最近の動向

2024 Trend of Welding & Joining in Japan

第Ⅰ部 溶接界の動き

1 学会活動（2024年）.....	31
2 日本溶接協会の動向（2024年）.....	33
3 産業界の動向（2024年）.....	34
4 国際的動向（2024年）.....	35
5 教育関係の動向（2024年）.....	36

第Ⅱ部 産業界の最近の動向と溶接工学

I 材料技術

1. 鉄鋼	
1.1 概要.....	37
1.2 材料開発の動向.....	37
1.3 溶接・接合技術開発の動向.....	38
2. アルミニウム合金, その他	
2.1 概要.....	39
2.2 全体の技術動向.....	39
2.3 溶接・接合技術の動向.....	39
3. 新素材（高分子）最新の接着剤と接着技術の動向 －（易）解体性接着・（易）解体性接着剤の技術動向－	
まえがき.....	40
3.1 （易）解体性接着剤用樹脂の理想的な弾性率変化.....	40
3.2 （易）解体性接着技術の開発動向.....	41
3.3 解体技術.....	45
4. 溶接材料	
4.1 概要.....	47
4.2 技術動向.....	47
4.3 業種別動向.....	48

第Ⅲ部 研究委員会・研究会の動向

I 研究委員会の動向

溶接構造研究委員会.....	49
溶接法研究委員会.....	50
溶接冶金研究委員会.....	53
溶接疲労強度研究委員会.....	54
高エネルギービーム加工研究委員会.....	56
軽構造接合加工研究委員会.....	57
マイクロ接合研究委員会.....	59
界面接合研究委員会.....	60

II 特別研究会・アドホック研究会・ミニ研究会の動向

ミニ研究会／記念基金助成研究テーマ 「若手溶接技術者・研究者のグローバルネットワークの形成」.....	63
--	----